

# 刑事政策公開講演会

日時：平成27年1月30日（金）15:00～18:00  
場所：法務省 大会議室（中央合同庁舎6号館地下1階）  
\*\*\*\*\*日・英の同時通訳が利用できます。\*\*\*\*\*

## 第1部 15:00～16:20

○主催者 あいさつ

○講演 「犯罪者の立直りと犯罪からの離脱(Desistance)－犯罪者が変容するプロセス－」(仮題)

○講演者 ボニータ・ベイジー博士 (Dr. Bonita M. Veysey)

米国ニュージャージー州ラトガース大学刑事司法学部教授 (兼戦略対策次官)

研究分野 犯罪者の立直りや犯罪からの離脱(Desistance)

精神的な問題を抱える犯罪者の処遇, 女性犯罪, 犯罪者処遇に関する効果検証等

著書 犯罪者はどのように生活を変容させるのか

(“How Offenders Transform Their Lives?”)

講演など 2014年10月 日本犯罪社会学会の基調講演(於京都)

演題「犯罪・非行からの立直り, 犯罪からの離脱(Desistance)について」

2014年11月 犯罪社会学会(於米国)の議長を務めている。

## 第2部 16:40～18:00

○講演 「シンガポールにおける社会内処遇」(仮題)

○講演者 バーナディット・アレクサンダー氏 (Ms. Bernadette Alexander)

シンガポール社会家庭開発省次長, 保護観察部長

専門分野 シンガポールの保護観察部は社会家庭開発省の一部局

同部は裁判所の保護観察命令及び社会内奉仕命令を受けた者の処遇を管轄

特にリスク・ニーズ・応答性の原則(RNR), グッドライフモデル(Good Lives Model),

修復的司法の実践(Restorative Practice)を活用し, 保護司制度も導入。

### 主催及び連絡先

国連アジア極東犯罪防止研修所 TEL 042-333-7021 (担当: 守屋, 多田)

一般財団法人日本刑事政策研究会 TEL 047-304-5571

公益財団法人アジア刑政財団 TEL 042-334-6639

